

学校でも家庭でも「1人1台の学習用PC(パソコン)」を活用した 「新たな学びのスタイル」の実現に向けて

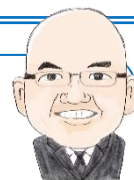
令和2年9月
飯田市教育委員会

- ◇飯田市教育委員会は、ICT（1人1台の学習用PC）を活用した「新たな学びのスタイル」の実現に10月から取り組みます。
- ◇学習用PCは、準備が整った学校から児童生徒に貸与されます。
- ◇10月中は、新しいPCの扱いに「慣れる期間」として学校のみで使用し、11月から家庭への持ち帰りが始まります。※持ち帰りにかかわる具体的なお願い等については、後日お知らせいたします。
- ◇家庭で学習用PCを使用し、学習するためには、ご家庭におけるインターネット（Wi-Fi環境）が必要になります。Wi-Fi環境があるご家庭については、Wi-Fiルーター等へ接続し、ご使用願います。Wi-Fi環境のないご家庭へは「モバイルルーター」を貸与いたします。
※詳細は別途ご案内いたします。
- ◇PCが破損してしまった場合には、予備のPCが貸し出されます。ただし、故意による破損の場合は弁償していただく場合があります。

教育長メッセージ

子どもたちに、未来を生き抜く力を。

飯田市教育長 代田 昭久



◆子どもたちが大人になる頃は、どんな世界？

今から10年後の2030年は、いったいどんな社会になっているのでしょうか。技術革新が今のペースで続けば、80億と推定される世界人口のほとんどがオンラインでつながり、手のひらに収まる端末を使って、新しい自分を発見したり、多くの人に認められたり、**実生活と同じかそれ以上の経験がネット上でできるようになる（※）**とされています。コロナ禍の影響でリモートワークなども進み、その流れはあっという間に加速していくことになるでしょう。（※）グーグル会長エリック・シュミット「第五の権力」より

◆未来社会で求められる力とは？

ネットとつながる社会は**無限の可能性を秘めています**が、他人から傷つけられたり、犯罪に巻き込まれたりする危険性もあります。**良いことに使われるか悪いことに使われるかは、まったくもって人間次第です**。これからは一人ひとりがICT（情報通信技術）を活用し、ネット社会とうまく関わっていける力が重要です。そして、その土台となる人間性、つまり、自分のことだけを考えるのではなく相手を思いやり、お互いを認め合える豊かな人間関係や、より良い社会を築く力が今まで以上に求められます。

◆飯田市のICT教育の方向は？

飯田市では子どもたちの未来をしっかりと見据えながら、児童生徒一人一台のパソコン環境を整えます。学校では個々の興味関心や学習進度に応じた“個別的な学び”や、グループで力を合わせて課題を解決していく“協働的な学び”に力を入れていきます。また、パソコンを自宅に持ち帰り授業とのつながりを大切に家庭学習を行っていきます。**目的を持って日常的に使うことで、再び休校になったとしても、子どもたちの学びが止まらないようにしていきます。**

時代の変わり目の中で、保護者の皆様には、ご心配やご不安な点があるかと思いますが、ぜひ、お気軽に学校や教育委員会にご相談ください。保護者のみなさまと力を合わせて、子どもたちが未来をたくましく生き抜いていく力を育んでいきたいと思っております。

これまでのPC（パソコン）を使った学習とは、どんなところが変わるの？

Point 1

児童生徒全員が1人1台のPCを『学習に必要な時にはいつでも』使えるようになります。

これまで

PCは…

- ・学校の保管庫に保管
- ・学校のみで使用



これから



- 文房具の1つとして、学校ではカバンや机、ロッカーで管理
- PCは 家に持ち帰り



『学校でも』

『家庭でも』

『学習に必要な時』

に、いつでもPCを活用



Point 2

1人1台のPCを活用して、休校期間中も『オンライン学活や授業』を行うことが可能になります。

前回の休校期間中は…



先生が作ったプリントを…



家で、1人で頑張りました



でも…

わからない部分があつて…



- 1人で悩んでしまうことも…

先生や仲間に、相談できたらいいのに…



- コミュニケーション機会の確保
- 生活リズムの確立
- 目的・目標をもった学習



Point 3

通常時も、休校期間中も、PCで『つながり』を持ちながら家庭学習に取り組めます。

授業では…

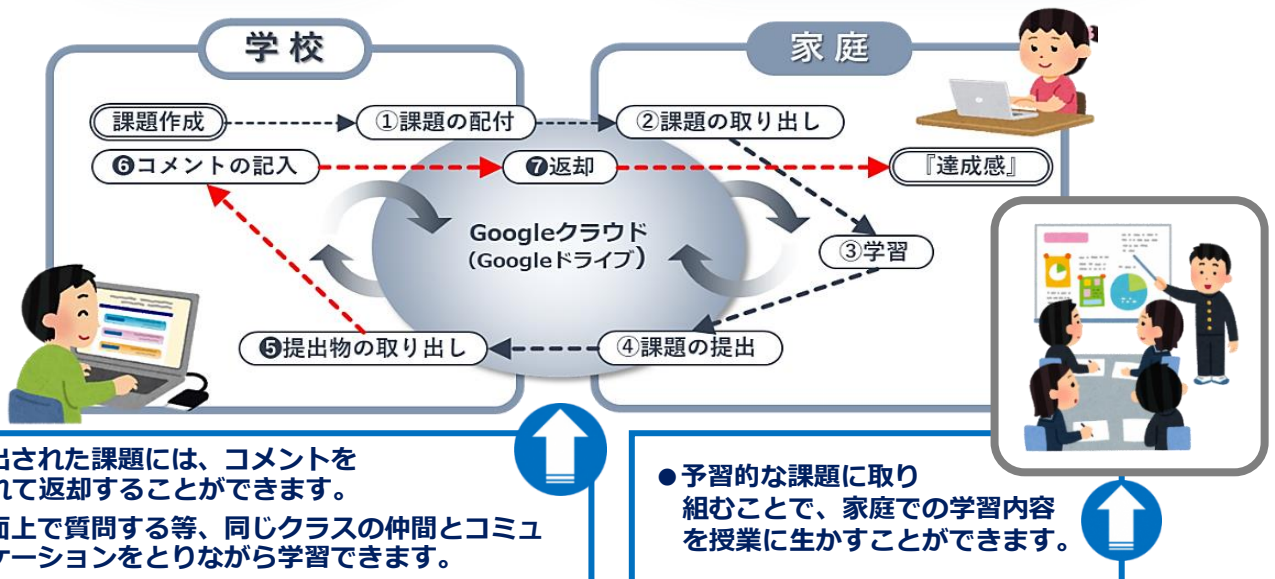
『みんなで創りあげる授業』



『個に寄り添った学習指導』



家庭では…



- 提出された課題には、コメントを入れて返却することができます。
- 画面上で質問する等、同じクラスの仲間とコミュニケーションをとりながら学習できます。

- 予習的な課題に取り組むことで、家庭での学習内容を授業に生かすことができます。



ご不明な点等ございましたら、

- お子さんが通われている各小・中学校
- 飯田市教育委員会事務局 学校教育課

または、

(担当) 牧 友博・岡村 忠 (TEL) 0265-22-4511 内線 3717

までお問い合わせください。